

『南伊豆町の達人に学ぶ！自然との共生による地域の魅力づくり』

現代の二人の「りょうし」が語る海と山
～都市に暮らすあなたへ～大野 良司 氏
(漁師)黒田 利貴男 氏
(猟師/株式会社 森守代表)漁師
と
猟師

すぎなみ地域大学では、この度、杉並区と交流のある静岡県南伊豆町で活躍する『漁師』と『猟師』をお迎えして特別講演会を開催します。彼らは南伊豆町で、自然の多様性や人と動植物・森や川や海が共存できる持続可能な仕組みをつくり、次世代に豊かな自然を残していきたいとの思いを持ち、『りょうし』として活躍しています。

今回は、彼らを杉並にお呼びし、都市部に住む私たちが南伊豆の『りょうし』から豊かな自然の魅力とともに、環境のこと、循環社会のこと・生物のことなどを「学ぶ場」を作りたいと思っています。

都市に住んでいると忘れがちですが、豊かな自然を次世代に残していくために私たちに何ができるか。都市と地方がつながることによどの様な意味があるのか。彼らの活動への「想い」を聴きながら、一緒に考えてみませんか。

進行：すぎなみ地域大学学長 木原 秋好

日時 | 2017年9月15日(金)
19時～20時30分 (18時30分開場)

定員 | 150名
要事前申込/先着順

会場 | 座・高円寺2
杉並区高円寺北2-1-2 座・高円寺B2F

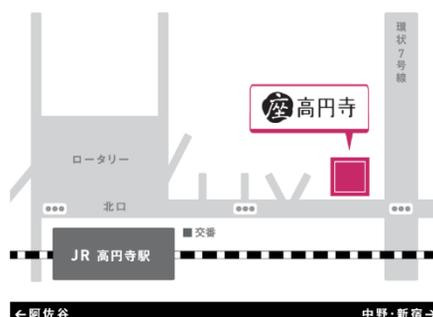
<下記にて申込みの上お越しください>

すぎなみ地域大学 (杉並区区民生活部地域課)

☎ 03-3312-2381 (受付時間：平日8時30分～17時15分)

✉ tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp

氏名(ふりがな)、電話番号、住所を記載し、メールで送信願います。



講師紹介

おおの りょうじ
大野 良司氏

南伊豆町の景勝地弓ヶ浜のある湊地区在住。
今も伊勢海老漁などを行う現役の漁師。
地域の顔役として、夏の海水浴客の受入れやライフセーバーたちとの海の安全管理を行う。
杉並の子どもたちの移動教室では10年にわたり磯観察の授業を続けてきた。
大の子ども好き。



くろだ ときお
黒田 利貴男氏

猟師である父に連れられ、小学校3年生から南伊豆の山に入るようになる。今も日々山に入るプロのハンター。
林業、シイタケ栽培など山に関わる仕事を30年経て、2015年7月にイノシシやシカの食肉加工を行う株式会社森守を設立。
地域の子もたちへの食育教育のほか、杉並へは月に一度の座の市へも出店している。



本講演について

都市に住んでいると、食べ物や自然は暮らしの中で、切り取られた「商品」「コンテンツ」となり、本来多様なつながりを持っているはずの「豊かな営み」を忘れてしまいがちではないでしょうか。また、「目先の価値」が優先される都市型消費社会の中では、次の世代につないでいくこと、持続可能で循環するという考えが軽視されてしまうこともあります。

この「学びの場」を通じて、

都市部に住む私たちが、多様なつながりの中で生き活かされている今の暮らしに気づき、また、その多様性を守ろうと懸命に活動している地域の取り組みを知り、次世代に多様性に富んだ環境を残していくために、都市に住む私たちに何ができるのか、どういう感覚を持っている必要があるかを考えるきっかけになればと思います。

そのことは、人口減少社会の中で都市に住む私たちの今後の暮らし方を考える一助にもなると思います。

ぜひ、気軽に足を運んでみてください。

